

パネルディスカッション参加者紹介

守田 敏也 さん プロフィール



1959 年生まれ 京都市在住「市民と科学者の内部被曝問題研究会」常任理事。

今年から篠山市原子力防災対策委員会委員に就任する。

同志社大学社会的共通資本研究センター客員フェローなどを経て、現在フリーライターとして取材活動が続け、社会的共通資本に関する研究を進めている。著作に『内部被曝』（矢ヶ崎克馬氏との共著、岩波ブックレット 2012 年）があり、雑誌『世界』などで肥田舜太郎医師へのインタビューを行ったり、福島第一原発事故での市民の取り組みや内部被曝問題についての取材報告をして話題になっている。東日本大震災以降、インターネットではブログ「明日に向けて」で発信を続けている

大月 傑 さん プロフィール

NPO 法人風和 職員 環境教育ファシリテーター

地域福祉 NPO で高齢者の支援に携わるとともに環境教育をテーマに、自治体等で子どものワークショップを行う。

風和で福島の親子の保養プロジェクト責任者をつとめる。2003 年より篠山市に移住し茅葺きの家で妻と2才の息子と暮らす。少ない資源でこころ豊かに生きる「繕う暮らし」を実践中。

森田 靖久 さん プロフィール

丹波新聞社 記者 京都府出身奈良大学・琉球大学大学院で考古学を学び2007年から丹波新聞社勤務。

3・11以降は、個人ボランティアまた丹波地域からの支援者とともに被災地に赴き、東北と丹波のつながりを報道してきた。現在も月に1度、被災地入り丹波地域とかかわりのある人や現地で活動する丹波人を追っているほか、丹波地域へ移住した東北出身者などともかかわっている。

廣岡 菜摘 さん プロフィール

福島市から避難移住 篠山市在住 岩手県生まれ

2011 年 3 月 11 日、福島県福島市において東日本大震災に被災。

その後の福島第一原子力発電所事故による放射能被害から岩手県へ母子で自主避難。

およそ1年間母子は岩手県で夫が単身で福島に残り二重生活を送る。

昨年4月夫と子どもと共に篠山市へ移住。一児の母。

場所：丹波の森公苑 多目的ルーム
JR 柏原駅より徒歩 8 分
兵庫県丹波市柏原町柏原 5600
0795-72-2127

問い合わせ：どろんこキャラバン☆たんば
実行委員会事務局長 足立眞理子
Email:doronko.caravan@gmail.com
<http://doronkocaravantamba.seesaa.net/>
080-2533-6972

* 託児の必要な方はご予約ください *

